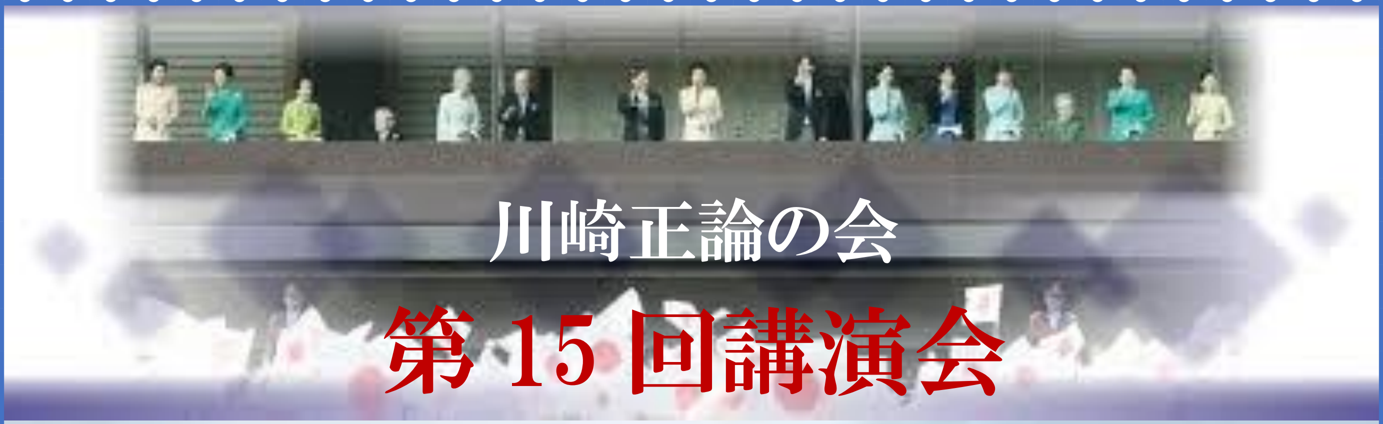


川崎正論の会

第 15 回講演会

演　題：「皇統を守る道ー

何故、旧宮家から養子を迎へる必要があるのかー」

講　　師：勝岡寛次先生（麗澤大学国際問題研究センター客員教授）

日　　時：令和 6 年 1 月 27 日（土）午後 2 時から 4 時

（受付開始午後 1 時 40 分・予約不要）

会　　場：ミューザ川崎研修室 3（定員 90）

主　　催：川崎正論の会(会長佐藤健二)

後　　援：日本世論の会神奈川・教育を良くする神奈川県民の会

☆お問合せは 080-9287-2828 亀澤まで

川崎正論の会 HP では過去の講演会動画が見られます。ご活用下さい。

講師略歴

昭和 32 年、広島県生れ。

昭和 56 年、早稲田大学第一文学部教育学科卒。

昭和 63 年、早稲田大学大学院文学研究科教育学専攻博士課程単位取得満期退学。

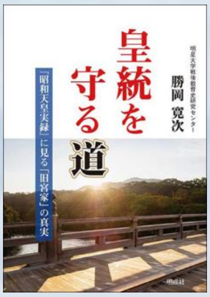
明星大学戦後教育史研究センターを経て、

現在麗澤大学国際問題研究センター客員教授。

主な著書（皇室関係）

『明治の御代―御製とお言葉から見えてくるもの』明成社、2012

『昭和天皇の祈りと大東亜戦争』明成社ブックレット、2015

『天皇と国民の絆―占領下の苦難を越えて』明成社、2018

『皇統を守る道―『昭和天皇実録』に見る「旧宮家」の真実』明成社ブックレット、2021